

2024年3月26日

報道各位

## 【国内初！】フルーツフライミールを配合した飼料を開発 新規飼料で育てたニジマス・ウナギの試食会を開催しました

ニチモウ株は、日本農産工業株、住友化学株、昭和興産株の4社共同で国内初の取り組みとしてフルーツフライ（ミバエの一種の幼虫）のミールを配合した飼料を開発しました。

昨年秋より実施していたフィールド試験を終了し、新規飼料で育てたニジマスおよびウナギの試食会を3月22日（金）都内にて関係者40人余により実施し、異臭も全く無く、甘みがあると好評を得ました。また成長率、飼料効率、生残率の面でも通常の飼料と同等の性能を有することが実証されました。

近年、円安や漁獲量の減少を背景に水産養殖飼料の原料の大部分であり、タンパク質源である魚粉の高騰が問題となっており、代替タンパク質の必要性がより一層高まっています。

協力企業のFlying SpArk社（本社：イスラエル）は、生産性の高い温暖な気候のタイ国にてフルーツフライを培養しています。同社が提供するフルーツフライは昆虫原料の欠点であった独特な味や臭いが少なく、タイ国内の大手食品企業の協力により衛生面や安全性に優位性があります。また、フルーツフライミールには養殖魚の免疫力向上やストレス改善などの副次的な効果も期待されており、現在研究機関と検証中です。

今後はニジマスやウナギの飼料のみならず、他の魚種の給餌試験を検討しており、持続可能な養殖事業に努めてまいります。



ニジマスとウナギの試食会

引き続きニチモウグループは、『浜から食卓までを網羅し繋ぐ』を合言葉に環境に配慮した持続的な魚の拡販に努め、海の豊かな資源の保全および環境に配慮した生産と流通をサポートする責務を果たすことで中長期的な企業価値の向上に努めてまいります。

以上